

お世話になります。

株式会社アイランド・ブレインです。

日々の営業活動で活用できるノウハウを
このメルマガでお伝えできればと思います。

*** 当社代表の鈴木が書籍を出版しました！ ***

「人なし金なし時間なしに活路！ 中小企業の営業代行サービス活用術」

<https://www.amazon.co.jp/exec/obidos/ASIN/486367693X/honnoinfo-22/>

このメールは今まで弊社のメンバーと名刺交換をして
頂いた方や、お申し込みを頂いた方に送信をして
おりますが、配信停止をご希望される方はお手数ですが
下記アドレスまでご連絡下さい。

配信停止はこちらまで →

<https://q.bmv.jp/bm/p/f/tf.php?id=islandbrain&task=cancel>

（お手数をおかけしますが、
入力フォームにメールアドレスを入力後、
解除を選択していただければと思います。）

◆◇ 営業代行サービス成功事例共有 VOL. 686 ◇◆

管理者が持つ「人を教える」という役割について
引き続き今週も情報発信をさせていただきます。

○ やる気がないのではない、やり方が分からないだけ

今までのメルマガを通じて、
担当者の教育は数十年前と比べると難しくなっている、
ということを紹介してきました。

ではこのような状況において、
どうすれば担当者や部下の教育を行うことができるでしょうか？

管理者の担当者教育における原則として、
誰の、どのような仕事においても
「やる気がないのではなく、やり方が分からないだけ」
という考えを念頭に持つ必要があります。

確かに現在の若い世代の価値観は変化し多様化しています。
しかし、みな人間であることに変わりはありません。

人が持っている基本的な性質として、
「誰かの役に立ちたい」
「人に何かをして感謝をされたら嬉しい」
「社会的に意義のある仕事をしたい」
というものがあります。

その人が育ってきた環境や人間関係などの影響により、
このような性質を表に出すことに消極的であったり
拒んだりしてしまう人はいますが、
根本的にはこのような性質を失っている人はいないと考えられます。

人は何かの仕事をする時に
「この仕事をうまくやりたい」
「しっかりと仕事をこなして上司やお客様に喜んでほしい」
という思いは持っているのです。

そのため、初めからやる気がない人などいないのです。
仕事ができないのは、ただそのやり方が分からないだけです。

では、そのやり方は誰が教えるのでしょうか？
それは管理者である皆さまの役割になります。

担当者の態度を見て「やる気がない」と判断することは簡単ですが
それをしてしまうと状況が改善されないのであれば
まずは「やる気がないのではなく、やり方が分からないだけ」
という考えで部下のマネジメントに取り組んでみていただければと思います。

(次週へ続く・・・)

営業マネージャーの役割とは？

営業マネージャーの仕事と役割について記載した「営業の教科書」はこちら↓

<https://www.islandbrain.co.jp/blog/role-of-sales-manager/>



営業代行のご相談は下記までご連絡下さい。

株式会社アイランド・ブレイン

MAIL info@islandbrain.co.jp

URL <http://www.islandbrain.co.jp>

TEL 052-950-2320 (名古屋)

0120-252-764 (東京)

0120-252-764 (大阪)



このメールマガジンは、株式会社アイランド・ブレインの
メンバーと名刺交換をしていただいた方に配信をしています。

お心当たりのない方、配信停止をご希望される方は
お手数ですが下記メールアドレスまでご連絡下さい。

配信停止はこちらまで →

<https://q.bmv.jp/bm/p/f/tf.php?id=islandbrain&task=cancel>

(お手数をおかけしますが、
入力フォームにメールアドレスを入力後、
解除を選択していただければと思います。)

【発行元 お問い合わせ先】

株式会社アイランド・ブレイン

〒460-0003 名古屋市中区錦 3-4-6 桜通大津第一生命ビル 3F

〒103-0027 東京都中央区日本橋 3-2-14 日本橋 KN ビル 4F

〒542-0086 大阪市中区西心斎橋 2-9-38 おおきに心斎橋 LANDMARK ビル 7F

MAIL info@islandbrain.co.jp

URL <http://www.islandbrain.co.jp>

TEL 052-950-2320 (名古屋)

0120-252-764 (東京)

0120-252-764 (大阪)
